

# 左近山中だより

令和3年12月2日  
横浜市立左近山中学校  
校長 福田 有志  
No. 7

## できることを考えて、前向きに

副校長 神林 康之

10月28日(木)と10月29日(金)に、今年も左近山中学校の文化祭が開催されました。

昨年に引き続き、1日目は武道場での展示と、体育館での音楽部のステージ発表でした。音楽部は3学年分、3回ものステージを熱演し、大いにこの文化祭を盛り上げてくれました。本来なら声援を送り、共に体を動かしながら、もっと盛り上がったであろう、この空間です。しかし、生徒たちは距離を保ち、手拍子を精一杯鳴らして、演奏者をたたえ、楽しみました。しっかりと現実と向かい合いながら、楽しみ方を考えた行動です。

2日目は体育館での各学級のステージ発表でした。1年生も2年生も、練習の成果を発揮して、素晴らしい歌声を体育館に響かせました。3年生も、最後のステージ発表を各クラスがアイデアを駆使して見事にやり遂げ、盛り上げました。他の学年にその発表を、目の前で見せたかったです。しかし、ここでも、教室でライブ中継鑑賞というスタイルを守りました。しかし、各学級の発表後、教室からは拍手が響き、お互いをたたえていました。

閉祭式では、PTAの方が生徒の皆さんのためにとつくってくれた50周年記念のくす玉が割られ、これもまた今できることを考えての心からのプレゼントなのだと思います。1日目の武道場の展示にも、生徒の作品に混じって、PTAの方のコーナーがありました。そこには、生徒から募集した左近山中学校50周年の記念キャラクターが紹介されていました(写真右)。



非常事態宣言・まん延防止が解除されてから、委員会活動も通常通り行われ、11月10日(水)学校の花壇には美化委員会が植えたパンジーきれいに咲いています(写真下)。

皆さんの努力で、できることが一つずつ増えていっています。これからも、対策をしっかりとしながら、できることを考えて、前向きに、がんばっていきましょう。



# 文化祭

10月28日(木)、10月29日(金)の2日間にわたり、文化祭が行われました。どの団体もこの日のために長い時間準備をしてきて、全員の力を合わせた素晴らしい発表でした。各クラスの実行委員に①当日よくできたところ、②苦勞したところ・たいへんだったことを聞いてみました。

## 1-3 あすという日が(金賞)

①3年生の発表が楽しそうで見ている笑顔になれてよかった。練習の成果を発揮することができた。  
②強弱をつけるところや、音程を合わせることが大変だった。きれいにハモることができるようになることに苦勞した。

## 1-2 HEIWAの鐘(銀賞)

①全員が悔いのない合唱になるようにクラスの個性を生かしてみんな全力で合唱できた。本番では全員が指揮者をしっかりと見て合唱していた。  
②大きな声で歌えずしっかりと声を出すことに苦勞した。他のパートにつられずに歌うのが大変だった。曲の出だしを強く歌うことがたいへんだった。

## 1-1 COSMOS(銀賞)

①声が大きくてきれいな声が出せていた。他のクラスの発表をきちんと聴いていた。合唱をしているときの姿勢が良かった。  
②合唱の練習で強弱をつけるところが大変だった。歌詞が覚えられない人やふざけてしまう人がいてそれをまとめるのがたいへんだった。

## 2-3 糸(銀賞)

①全員歌っているときの姿勢が良かった。練習の成果を十分に出せた。  
②音量を出すことに苦勞したが改善することができた。さらに強弱をはっきりと出すことに苦勞した。

## 2-2 空も飛べるはず(銀賞)

①「空も飛べるはず」はサビの強弱をつけるのが難しく、苦勞しましたが、1か月という短い練習時間で自分たちが満足できる演奏ができたのでよかったです。  
②男声が大きすぎるという課題があったが、練習をして正しい音程を保ったまま強弱をつけることができるようになり、女声ときれいにハモることができた。

## 2-1 正解(金賞)

①声をきれいにすること、声を大きくハキハキと聞き取りやすい声で歌うこと、強弱をはっきり出すこと。みんな楽しそうに歌うことができた。  
②練習中に話している人に話を聞いてもらうこと。音程をとったり3パートでまとまって声を出すこと。

## 4組

- ①太鼓をすばやく正確に叩くことを頑張りました。
- ②練習の時に手から血が出るほど叩いてできるようになりました。

## 3-3 五等分の花婿

- ①道具の出し入れが練習よりもスムーズにできました。みんなが自分の役割をまっとうしていました。
- ②練習やものづくりでなかなかみんなと団結できず、合わせるのが大変だった。本番ギリギリに道具が作り終わった。

## 3-1 Let It Be

- ①時間がない中、みんなで協力し合ってやり遂げることができた。ハプニングがあったがみんなで力を合わせてまとめることができた。
- ②最初は進みが遅くなにをやるのかも決まらなくて練習の時間があまりなかったこと。リハーサルが少なくて手間がかかったこと。

## 3-2 暗殺教室

- ①クラスみんなが楽しみながら発表していたと思いました。少しトラブルもありましたが、最後までやり遂げることができました。
- ②みんなで大きな戦車を作ったのですが、リハーサル時に壊れてしまったことです。みんなで急いで修理を急いで何とか本番に間に合わせるすることができました。